

6m and down 2019 顛末記

JM1LZT 富山俊一

7月6日～7日、6m and down コンテストの50MHzCW 部門に参加すべく、日光の勝雲山に行ってきました。あらためてのご報告です。

今回は(も)、実現するまでに本当に紆余曲折がありました。

そもそも、5月ぐらいの時点では「出られたらい～な～、でも仕事あるしな～」程度に思っていたわけですが、5月末の電波伝搬実験が終わった後、「次は？」と、お約束の自問自答が始まっちゃったのが運の尽き(?)

6月に入ってから、俄然ヤル気になってしまい、場所の選定、機材調達、「家庭内世論」の調整...と、およそお仕事では見られない機敏な行動の日々。

気がつきや、新たな6エレ、アンテナマスト、テント etc... 毎日のようにamazonの箱が増え続け、1年半前に「業界復帰」した時には考えられないような「モノ持ち」になってしまいました。モチロン、XYLには「さも何も増えてないかのように」カモフラージュ。まあ、バレバレだったわけではありますが^^;

場所については、当初電波伝搬実験で使った赤城山を予定していましたが、直前の豪雨で通行止めに...

一時は富士山 5 合目も考えたものの、制約が多過ぎて、結局日光の勝雲山に決定。ここは ALL JA の時「椅子取りゲーム」に負けた苦い思い出の場所。もちろん、迷わず金曜日から有給休暇を取って「前のり」です。ただ、この時期気になるのは天気。6 月下旬から「猫の目長期予報」に一喜一憂しまくって、「土曜日 雷雨」とか見ると、大昔、大学の無線部でフィールドデーコンテストをやり、佐久の山奥に行った時の恐怖体験のことを思い出したり出さなかったり、嗚呼、悩ましい...

まあ、台風でも来ない限り行くことには変わらないので、とにかく粛々と準備を進めました。

金曜は、一応どお～しても会議があったので、本当は昼間から移動開始したいところだったのですが、夕方帰宅して結局出発は 21 時。さすがに、この時間帯ともなると道は空いていて、6m で交わされる「同業者前のり組」のみなさんの QSO を聞きなが

ら一路日光へ。

栃木インターを降り、現地までの「最後のコンビニ」(ここから現地まで1時間ちょっとぐ
らいかかる)で補給を済ませ、いよいよ山道。県道 32 号→15 号→58 号という経路な
のですが、15 号に入ってしばらく走ると明らかに人ではない何かが道を横切りました。

「？」

鹿です☆しかも親子連れ、バンビちゃん付きです♪その後も何頭かとお出くわし、帰る頃
にはあまり驚かなくなっちゃいましたが、よお〜く考えてみると 15 号が通ってるのは「鹿
沼市」。名は体を表しまくりでした。(「沼」の方はどういうことなのかは分かりませんが
^^;)

現着は日付けも変わった午前 1 時近く。

誰もいません。

「勝ち」です。

本当はすぐにも寝たいところでしたが、「椅子取りゲームに完全に勝つ」ために(この

時点で、最早コンテストで勝つことより、こっちの方が目的化してみたいです)取り敢えず 4 エレだけあげて「ここはオレの縄張りだぜ」アピール。何とか最低限の「マーキング」を済ませ、床に着いた(というか、クルマのシートを倒した)のが午前 3 時近く。

朝は 6 時半起床。早速行動開始です。

まずは今回から導入した「新兵器」6 エレの組み立てから。事前に練習はしておいたものの、やはり 4 エレと比べると手間がかかります。通称「お化けポール」を伸ばし 6 エレデビューです。ただ、風が強く(実はこの後もっと強くなり、さらに雨まで...)フルアップの 9mh までは危険と判断。6mh で我慢して、2 段ステーも初めて張って何とか初の「アンテナ 2 系統システム」完成です。ちょうど JA1VWB, JJ1SXA お二人の「定時交信」の時間に間に合ったので早速コール。ホームからの池さんは 5 6 ~ 7、モバイルからの木村さんも 5 1 で出来たので一安心。6 エレの「試運転」も順調に終え、本番に備えて仮眠開始したのが 14 時頃。

17 時過ぎに目が覚めると、外は雨。やはり来てしまいました。モチロン、もう後には

引けません。おにぎり、パン、ウィダーインゼリーといった豪華でいなあ〜を済ませ、最後のセットアップです。

実は今回、「アウトドア関係」と電源関係の準備に手間取り、肝心な「無線そのものの関係」の準備はアンテナ関係以外が後手になってしまいました。本当は ctestwin (コンテスト用ログソフト) のリグコントロールの設定や F キーの割り当て、内容の見直しをじっくりやりたかったのですが、結局コンテスト当日の開始 1 時間前に漸く着手。気になっていたリグコントロールの設定は「次回」に持ち越し、CW 関係の機能の点検のみ。

雨(だか霧だか、ひよっとしたら雲の中?)は一進一退ですが、最早本場、待った無し。

「ラン」から始めるか「呼び」から始めるか、直前まで迷いましたが、マルチバンドエントリーの局で 50MHz ランスタート組を逃さないためと、ロケーションが良すぎて開始直後は特定の周波数が確保出来たとしても混信や感度抑圧がひどいだろうという判断か

ら、呼びスタートとしました。このあたりについては、経験豊富なみなさんからのご意見、アドバイスを頂けたらと思います。

また、もう一つ正直に言えば、いきなりランして「どパイル」になった場合、果たして今の自分の能力で効率よく捌けるか、自信がなかったというのもあります。

「呼ばれ慣れ」していない私の場合、今回みたいなロケーションと設備でやるのは初めてであり、実際、開始 2、3 時間は複数から呼ばれた場合の「一発正解率」はかなり低かったと思います。

自分の能力の問題が大半とはいえ、テクノロジーの進歩で CW の「ゼロイン率」も上がったように思いました。複数の局が呼んで来た場合、例の「連続ピー」を聞く羽目になり、私の能力では「一発完コピ」は困難を極めました。勿論、同じ様な条件下でちゃんと捌けている方も多数いらっしゃるわけですから、まだまだ修行しなきゃと痛感した次第です。

それでも、なんとか日曜の午前 2 時過ぎぐらいまで「本番という名の練習」を続け、

耳も慣れ、気持ちも落ち着いてきたところで CQ 誌ではなく小休止。雨、風が強まってきて、不安ではあったものの、人事を尽くしたので天命を待つことにしウトウト...

当初予定通り午前 5 時過ぎに活動再開。

ここからは、もうひたすらランアフターラン☆走りまくり、CQ 出しまくりです。

局数稼ぎもある程度進み、午前 8 時には 200QSO に。9 時を過ぎた頃から例のバズ音が。気になってランをやめ、バンド中をサーチしてみると 8 が聴こえてきています。さあ、マルチの時間です。ただ、この時の Es は短時間だったようで、本格的なオープンは正午前に始まりました。瞬く間に北海道のマルチが増え、おまけに小笠原からまで呼ばれちゃったりもしたのにはびっくりでした(^_^)

その後も 6 エリアが開け、山口、広島も出来ちゃいました。本音を言えば、日常的にはあまり Es に強い興味はないのですが、今回ばかりは「マジックバンド」の神に感謝したのは言うまでもありません。

終了直前まで西の方が聞こえたり聞こえなかったりしつつある中、目標だった
300QSO 30 マルチはクリアできていたので、最後は全力でランして局数伸ばしにはげ
み、結局 347QSO 335 ポイント 34 マルチ 11390 点となりました。

途中、JA1WOB 斎藤さんにも「援助交信」していただき、本当にありがとうございました。
した。

コンテスト終了後、50.240MHz の SSB で CQ を出したところ、30 年前のローカルの
友人がコールをくれ、思いがけない感動の再会となりました。私のコールサインを聞き、
まさかとは思いながらもコールをくれたようです。さすがに当時の仲間はほとんど無線は
やっていないとのことでしたが（まあ、私も長年そうだったわけですが）、今後の新たな
交流を誓い合ったのは言うまでもありません。240 の諸兄も似たような経験をお持ちか
とは思いますが、この趣味の「美しいところ」＝「人と人のつながりのすばらしさ」をあらた
めて認識した次第です。

今回は「全力で1エリアの2位を獲りにく（毎回1位の方はどう考えても勝てる相手ではないので）」というテーマを掲げてのエントリーだったわけですが、多くの反省が残りました。30年ブランクがあったことによる経験値の低さは今さらどうしようもありませんが、「練習して何とかなること」だけは何とかしようと思います。

コンテストへの積極的参加はもちろん、今考えているのは月並みですがJCC/JCGサーブスで「CWのパイルに慣れる」ということです。7、50、144あたりのCWで、そこそこニーズのある所に出かければ、それなりの「実戦練習」になりそうです。

楽しい祭りの後は、厳しい現実が。

降りしきる雨の中、撤収に2時間以上かかってしまい、体はずぶ濡れ、指はふやけてしまいました。

それでも何とか栃木インターそばのスーパー銭湯までたどり着き、風呂で温まり「人間に戻った」後、銭湯内の「お休み所」という仮眠所で爆睡してしまい、「閉店です」と起

こされたのが月曜の午前零時半(^_^;)

八王子の自宅にたどり着いたら午前 3 時を過ぎてました。

で、結論です。

無線は難しい。だから面白い。

これからは夏期講習という名の「農繁期」ではありますが、実はたまたまフィールドデーコンテストのある 8 月 3 日の午後から 8 月 4 日の 24 時まで休みの自分がここにいたりいなかったりするのとは偶然とはいえ、何かの啓示にも思えます。

長年さぼっていた身ではありますが、ちょっとだけ「無線の神様」に愛されてるのかも...と、思ったり思わなかったりしている、「6mをやってダウンした」直後の「懲りない私」です。

*写真は 240 の掲示板にアップさせていただきます。